

【重要】 Teams会議の録画保存先が変更になります



- Teams会議の録画先がStreamからOneDriveやチームのファイル領域に変更
(2021年3月下旬(29-31日を予定))
 - これまで：Streamに自動保存
 - これから：OneDriveやTeamsのファイルに「Recordings」フォルダが自動作成
- Teamsアプリ内でファイルダウンロード・動画視聴も可能
- **現在のStreamは当面は利用可能**
 - 手動でアップロードしてBb9にHTMLを埋め込むことで動画配信が可能

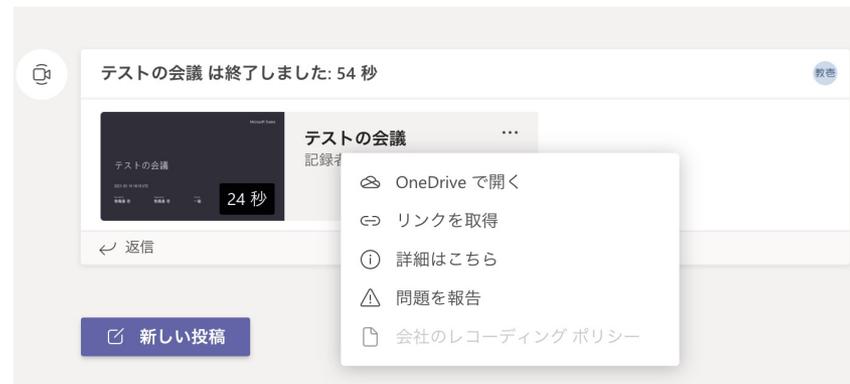
Teams会議の録画映像：画面上の変化（2021/3/17時点の情報）

これまで



Teamsで録画された動画は「Microsoft Streamで開く」となる

設定変更以降（3/下旬より）



Teamsで録画された動画は「OneDriveで開く」となる



チームのファイル領域につくられる Recordingsフォルダにファイルが保存 (Streamへは手動アップロードが必要)

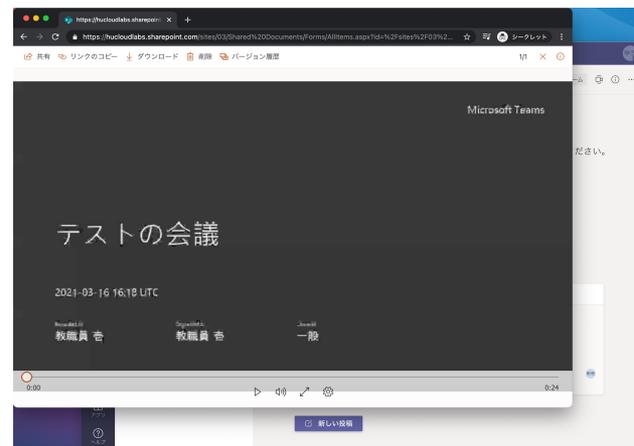
Teams会議の録画映像：再生における見え方の変化

これまで



Streamで再生

設定変更以降（3/下旬より）



TeamsアプリやOneDriveに
ビューアーが統合される

チームメンバーによるファイルの削除を防止する方法

- 録画されたファイルは、チームのファイル領域の「Recordings」フォルダに保存されます
- 「Recordings」フォルダの共有権限を変更することで、メンバーによるファイルの削除を防ぐことが可能です
 - 「Recordings」フォルダのみの共有権限を変更ために、権限の継承設定を外す必要があります

① 「ファイル」タブをクリック

② 「SharePoint」で開く

③

④ アクセス許可の管理

⑤ 詳細設定

⑥

⑦

⑧ ユーザー権限の編集

⑨

⑩ OK

アクセス許可の管理
↓
詳細設定

SharePointのサイト権限設定から
「制限付きビュー」を選択する

録画保存先変更に関するよくある質問

- 保存先が変わることでのどのような影響がありますか？
→ これまで動画の保存先はStreamであったため、個人のOneDriveやチームのSharePointの保存とは独立でした。今後は、OneDriveのデータ領域（個人3TB）やSharePointのデータ領域（チームで25TB）を消費することになります
- OneDriveやTeamsのファイル領域に“ファイルとして”保存されることで懸念点がありますか？
→ 現時点では、チームのメンバーであればダウンロードできるようになります。録画ファイルのアクセス制限（ダウンロードをブロックする）機能が4月上旬から6月上旬にかけて提供される予定です。
- Streamは使えなくなるのですか？
→ いいえ。現時点では、従来のStream（Microsoft Streamクラシック）も利用できます。Teams会議の自動録画の保存先がStreamから変更になるだけです。今後のStreamのサービス計画については、マイクロソフトからアナウンスがあり次第お知らせします。
- 現在、Streamに保存されている動画はどうなりますか？
→ これまで通りStreamに保存された状態となります。

(参考URL) Microsoft Streamの新しいバージョン

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/stream/streamnew/new-stream>

録画保存先変更に関するよくある質問

- 現在Streamで提供されている一部の機能は新しい再生方式（TeamsアプリやOneDriveに統合されたビューアー）でも利用できますか？
 - 現時点では、一部の機能が制限されています。
 - ・ 会議参加者によるビデオのダウンロードをブロックする機能
 - ・ プレーヤーでトランスクリプトを表示および編集する機能
 - ・ 英語以外のトランスクリプト/キャプション
 - ・ ビデオプレーヤーでの可変再生速度
- これらの機能は順次新しい再生方式でもサポートされる予定です。
- 来年度、Teams会議で録画した授業動画の視聴方法の推奨は？
 - Teams録画で保存されたファイルをStreamに手動アップロードして、Bb9へ埋め込むことで視聴させる方法です。